



スローガン 「創造」「秀・和」「不屈」

※「創造」 創意工夫して新たに進めていく「秀・和」 高みを目指し困っている人に手を差し伸べる「不屈」 最後まで諦めず、全力を持って臨む。

**＜学校経営の基本方針＞**  
 確かな学力の育成、心の教育、たくましい心と身体づくりなど、将来をたくましく生き抜いていく基礎となる力を育成する。また、「ふくしまならではの教育」を通して自己肯定感や規範意識の育成を図るとともに、すべての生徒が安心して学べる教育環境づくりに努める。

**＜私達を取り巻く社会の変化＞**  
 ○多様な価値観への対応  
 ○人間の強みの再確認の必要性

**＜保護者や教師の願い＞**

- 自ら学習する態度・習慣の確立
- 心の教育の推進
- 思考力・判断力・表現力の育成
- 忍耐力やねばり強さの育成
- 家庭学習の習慣化
- 基本的学習習慣・生活習慣の確立
- 規範意識の高揚
- いじめや暴力のない学校づくり
- 道徳指導の充実
- 特別支援教育の充実
- キャリア教育の充実

**教育目標**

**知** 自ら学習する生徒  
**徳** 心豊かな生徒  
**体** 健康でたくましい生徒

**重点目標**

互いに認め、高め合い、自分たちの未来に向けて、探究し続ける鹿島中生

**学校経営方針**

- 生徒一人ひとりが輝き、確かな学力と豊かな心の育成に努める学校
- 教師自ら資質の向上に努め、協働して教育目標の具現化を図る学校
- 学校事故防止に努め、生徒が安全・安心に楽しく生活できる学校
- 地域に根ざし、保護者や地域の期待と信頼に応えられる開かれた学校

**＜本校生徒の実態＞**

- 目標を持ち、実現に向けて具体的に行動できる生徒が少ない。
- 粘り強くあきらめずに取り組むことに課題がみられる。
- 学習の大切さは理解しているが、最適解を見いだすために学び高め合う姿勢が低い。
- 素直な生徒は多いが、一部に心ない言動や、相手意識の希薄さが見られる。

**＜学校像＞**

- 信頼される学校
- 共同・協働・協同する学校
- 楽しく学び、安全・安心な学校
- 家庭や地域とともにある学校

**＜教師像＞**

- わかる、できる授業をめざす教師
- 自立心高め可能性を伸ばす教師
- しっかり叱り、きちんとほめる教師
- 保護者や地域に信頼される教師
- 自己研鑽につとめ、学び続ける教師

**＜目指す生徒像＞**

- より高い目標や課題を設定し、達成や解決に向けて挑戦し続ける生徒
- 違いや良さを認め、尊重し思いやりをもって接することができる生徒
- あいさつや返事、時と場面に応じた適切な言動がとれる生徒

### 確かな学力の向上に努めます

- (1) 共に学び合い、認め高め合い、自立的・主体的に学習に取り組もうとする態度を育てる。
  - ・ ふくしま授業スタンダード、南相馬の授業スタイルの活用
  - ・ 基礎学力向上のための校内進級テストの実施
  - ・ ICT を効果的に活用した授業
  - ・ 朝の読書活動の推進（読書週間の実施）
- (2) 学習指導要領を踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行う。
  - ・ 毎時間、小集団活動を位置づけた授業の実践
  - ・ 全国学テや活用力育成シートによる活用型学習
- (3) 個に応じたきめ細かな指導を心がけ、生徒一人一人の能力に応じた指導に努める。
  - ・ 少人数教育を生かし指導（TT による個別指導の充実）
- (4) 家庭学習の意義を理解し、計画を最後までやり遂げ、自立的に取り組む態度を育てる。
  - ・ SPL によるマネジメント力の育成
  - ・ 各種テストに向けた学習計画の指導
- (5) 道徳や学級活動、総合的な学習の時間を通して、卒業後の進路、自己の生き方を考え、自己の目標を最後までやり遂げようとする態度を育てる。
  - ・ 夢や希望を持った生徒育成のためのキャリア教育の充実

### 心の教育と生徒指導の充実につとめます

- (1) 道徳の時間を道徳教育の要として、自己肯定感を高め、思いやり、郷土愛、最後までやり遂げる強い意志を育む。
  - ・ 考え、議論する道徳の授業実践
  - ・ 報徳仕法、ふくしまの道徳教育資料集の活用
  - ・ 体験活動等の充実（郷土学習・職場体験・福祉体験）
- (2) 挨拶や返事、身だしなみなどの基本的な生活習慣を励行する。
  - ・ 生徒会活動の活性化（挨拶運動・保健調査等）
- (3) 生徒指導の機能を生かし、自己マネジメント力の育成を支援する。
  - ・ 情報モラルの保護者への啓発
  - ・ 安全指導の啓発
- (4) 規範意識を高め、問題行動の未然防止と早期発見、早期解決に努める。
  - ・ 人権教育の推進
  - ・ 生徒指導委員会、ケース会議の実施
- (5) 人間的な触れ合いのある温かい人間関係を構築し、いじめ、不登校の未然防止を図る。
  - ・ 生徒主体による「いじめ撲滅行動宣言」
  - ・ 定期的いじめアンケート
  - ・ QU テストを利用したよりよい学級づくり
  - ・ 相談体制の充実（SC・SSW・教育相談）

### 健康でたくましい生徒の育成につとめます

- (1) 自分を高めるために今何をすべきかを考え、最後までやり遂げようとする態度を育てる。
  - ・ 体力向上推進計画の作成と実施
- (2) 体育の授業や部活動などを通して、互いに認め高め合い、心と体を積極的に伸ばそうとする態度を育てる。
  - ・ 新体力テスト結果を踏まえた課題への継続的な取り組み（持久力・柔軟性・筋力）
- (3) 性に関する指導、生活習慣病などへの対応を計画的に進め、心と体の健やかな成長を促す。
  - ・ 養護教諭、外部講師による性教育等の実施
- (4) 感染症予防、防犯・防災教育、放射線教育を通して安全意識、危険予知・危機管理能力が高まるよう指導する。
  - ・ 様々な状況を想定した防災教育の実施
  - ・ 放射線教育の充実
- (5) 給食等を教材として活用するとともに、食と健康に対する意識を育む。
  - ・ 栄養教諭による食育教室の実施
  - ・ 自作弁当の日の実施

**教職員の団結力と組織力**

- 校内組織の活性化
- 危機管理と組織的な対応
- 研修の充実
- 特別支援教育の充実
- 鹿島区小中連携

**教育行政の支援**

- 第7次福島県総合教育計画
- 相双アピール（福島県教育庁相双教育事務所）
- 南相馬市教育委員会努力事項

**家庭や地域の協力・支援**

- 学校情報の定期的な発信
- 学校行事の公開・PTA 活動の充実
- 地域教育力の活用（地域資源・外部講師）
- 地域行事への積極的参加
- 学校評価の実施